

---

# 勇気ある決断

唯

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

勇気ある決断

### 【Nコード】

N6220S

### 【作者名】

唯

### 【あらすじ】

一人の男性が、ある決断に迷う話です。

似たような経験のある方もいるかもしれません。

超短編なので、読み終わるのに時間はかかりません。

冷たくて、気持ちの良い風が吹いてるなー。

真っ昼間の公園も、中々良いもんだ。

あんなに無邪気に遊んで。子供はやっぱり可愛いな。

おいおい、母親なんだから、いくら公園内とはいえ、自分の子供はちゃんと見とけよ。

母親か……

「かあさん。今は何をしてるんだろ？」

そう言えば、いつからかな？ 母さんの事を、ちよくちよく思い出す様になったのは。

上京してから二年。振り返ると、あっという間だった。

こっちに來てまだ間もない頃、俺の話し方について、皆に良く言われたっけ。

「懐かしいなー」

今では、こっちの言葉が普通になりつつある。

向こうに帰ったら、自然と向こうの言葉が出るんだろうか？

「一度、帰ってみないと分からないか……」

けどどうする？

逃げるように出て行って、二年間、ずっと音信不通だからな。

どの面を下げて戻る？

「昔から俺、何も変わらないな」

この二年間、ずっと同じ事を言ってきた気がする。

これから先も、同じ事を言い続けるのだろうか。

「きっかけや勇気があればなー」

「ん？ 誰からだ？」

あいつからか。

「もしもし？」

「もしもし。お兄ちゃん？」

「ああ、どうしたんだ？」

「最近、何してるんかな？って思って電話した」

「お前なー」

「お兄ちゃんは、こっちから連絡せんと、いつまでたっても連絡こーへんし」

「悪かったよ。お前は元気してるのか？」

「元気しとるよ。ところで、お兄ちゃんはいつ帰ってくるん？」

「分からん。帰るかもしれんし、もしかしたら帰らんかも」

「おかんもだけど、おとんも心配しとるよ？竜司は生きとんか？って」

心配？ 俺の事を？ 嘘だろ？

「お兄ちゃん？ 聞いてんの？ ねえ、お兄ちゃん？」

「ああ、悪い。ちゃんと聞いているよ」

「皆、お兄ちゃんに会いたがつとるよ」

「会いたがつとるか……」

「そう。お兄ちゃん？ そろそろ、一度帰ってこーへん？」

「悪い。電話が入ったから、一旦切るわ」

「あっ！待って。おにい……」

なんで、素直になれないんだろうな。

バカな兄貴だ。

「つめたっ」

俺が好きな風が吹くときは、いつもこれだ。

「あきらー？ 雨が降って来たから、おうちに帰るわよー」

「はーい」

親子かー。俺にもこんな時代があったつけ。

良い機会なのかも知れないな。

雨も酷くなりそうだし、帰るか。

「ねえ、ママ？ 今日のおやつはなあに？」

「今日はプリンよ。帰ったら一緒に食べましょ」

子供から学ぶ事もあるんだな……

母さんが電話に出たら、なんて言おう？  
聞きなれた音なのに、凄い緊張するな。

「竜司？」

「……久しぶりやね。かあさん」

**（後書き）**

短い文章の中で、どれだけ表現できたのか？  
私としては、自信0です。（笑）

ですが、どんな酷評も受け入れる覚悟がありますので、よろしくお  
願いします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6220s/>

---

勇気ある決断

2011年10月9日00時13分発行